

## 独立役員届出書

## 1. 基本情報

会社名	株式会社einch			コード	3667
提出日	2022/3/23	異動（予定）日	2022/3/23		
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会にて社外役員の選任議案が付議されたため。				
<input type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

## 2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当なし
1	公文 俊平	社外取締役	○													○		有
2	安川 新一郎	社外取締役	○													○	新任	有
3	志村 直幸	社外監査役	○													○		有
4	安達 裕	社外監査役														○		
5	太田 健太郎	社外監査役														○	新任	

## 3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	公文俊平氏は、当社取締役である公文善之氏の叔父ですが、東京証券取引所が定める独立役員制度に関する独立性基準にも該当しないこと及び当社社外取締役に就任するまで当社及び当社の子会社と一切の関係を有したことがないことから、一般株主と利益相反が生じる恐れが無い独立役員であります。	情報社会学の開拓者として長年に渡る豊富な知識と幅広い見識を有されております。その専門的知識・見識を当社の経営に反映していただくために、独立役員及び社外取締役として選任しております。
2	—	IT分野における経営コンサルタントとしての実績や上場会社を含む他企業における勤務経験に基づく幅広く高度な見識と豊富な経験を有されており、当社の、社外監査役として2017年3月より経営の監視や適切な助言をいただきました。その見識と経験を当社の経営に反映していただくことが期待されることから、独立役員及び社外取締役として選任しております。
3	—	公認会計士及び税理士として培われた経験に基づき、経営全般の監視をお願いするとともに、その経験を活かした有効な助言をいただけるものとして、独立役員及び社外監査役として選任しております。
4	—	弁護士としての専門知識を当社の監査役体制に活かしていただくため、社外監査役として選任しております。
5	—	長年、上場会社を含む他企業の管理部門の要職を歴任し、管理部門における幅広い見識と豊富な経験を有しており、社外監査役として経営の監視や適切な助言をいただけるものとして選任しております。

## 4. 補足説明

—
---

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

※3 以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものにご留意ください。

※4 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※5 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※6 独立役員の選任理由を記載してください。